

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015303 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年2月7日		(木)	20:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去									
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2019/2/6	2019/2/6	2019/2/6		
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/2/6	測定者			測定器名	FI-ICW,ICWBH、α		管理番号	223、022、033	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ガラ(建屋内残置物)	B	01	W	A	5 m ²	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	1 mSv/h
	2	不燃物その他(建屋内残置物)	B	10	W	A	1 m ²	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	1 mSv/h
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注:コンテナNo. 2018ZK-01986 ※雰囲気・表面線量率は暫定値。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	02	—	0094
				2019/2/6
調整後保管日時		2019年2月7日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年2月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-003
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.03	mSv/h	0.04	mSv/h			エリアQ	2019/2/7 18:30	6 m ²		2018ZK-01986	1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
	内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01986)に収納した。														

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015303 - 0001

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年2月7日		(木)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去								
	発生場所	2号機 R/B 1FL								
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/2/6		測定者			測定器名	FI-ICW,ICWBH、α		
							管理番号	223、022、033		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
	1	金属ガラ(建屋内残置物)			B 01 W A	3 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	1 mSv/h
	2	不燃物その他(建屋内残置物)			B 10 W A	1 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	1 mSv/h
	3	プラ・ポリ(装備類)			A 02 W A	1 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	1 mSv/h
	4	ゴム類(ゴム手)			C 01 W A	0.2 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	5 mSv/h
	5	紙・ウエス類(キムタオル)			A 01 W A	0.8 m ³	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	10 mSv/h
	注:コンテナNo. 2018ZK-01988 ※雰囲気・表面線量率は暫定値									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	02	—	0095
				2019/2/6
調整後保管日時		2019年2月7日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年2月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-003	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.03	mSv/h	0.05	mSv/h		エリアQ	2019/2/7 18:20	6 m ³		2018ZK-01988	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01988)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0010

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年2月7日		(木)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 RPV燃料デブリ位置推定技術検証業務委託								
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2019/2/6	2019/2/6	2019/2/6	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2019/2/6	測定者				測定器名	FI-ICW,ICWBH、α			
						管理番号	223、022、033			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β+γ 線量率		
	1	金属ガラ(建屋内残置物)	B	01	W	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有
2	不燃物その他(建屋内残置物)	B	10	W	A	1 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	1 mSv/h
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注:コンテナNo. 2018ZK-01983 ※雰囲気・表面線量率は暫定値を入力。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	02	—	0099
調整後保管日時				2019年2月7日
				20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年2月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-003	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.03	mSv/h	0.06	mSv/h		エリアQ	2019/2/7 18:10	6 m ³		2018ZK-01983	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メモ	内容物は、6m3コンテナ(2018ZK-01983)に収納した。													

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年2月22日		(金)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ					2019/2/20	2019/2/20	2019/2/20	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/2/19		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-7
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	6m3コンテナ : 2019 ZK-01999	B	10	D	A	5.5 m ³	0.04 mSv/h	10 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
1) 内容物: 金属ガラ・防災シート【カテゴリ B-10: 不燃物その他】の防災シートは固体廃棄物管理Gと事前協議し、汚染拡散防止上6m3コンテナ格納で了承。 2) 前回夜間運搬日 : 2019. 1. 28										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	02	—	0167
				2019/2/20
調整後保管日時		2019年2月22日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年2月22日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : 2019 ZK-01999	0.01 mSv/h	7 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/2/22 18:20	6 m ³		2019ZK-01999	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

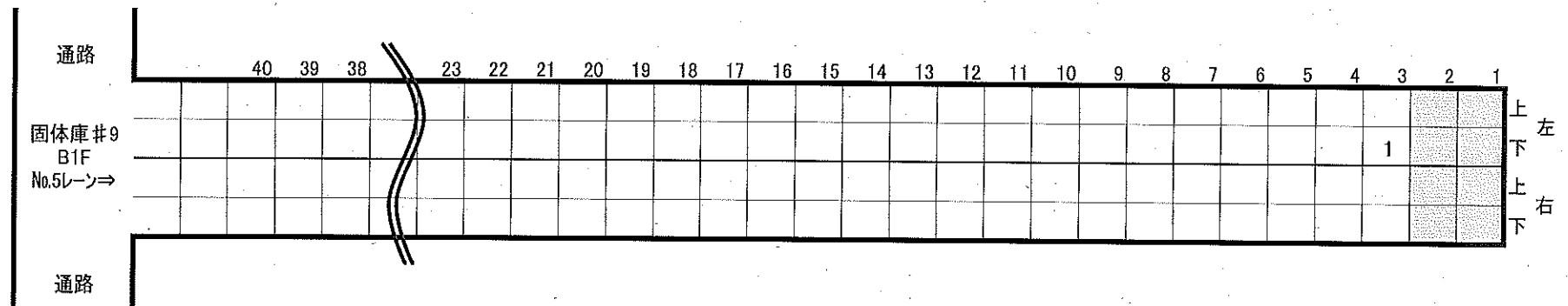
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

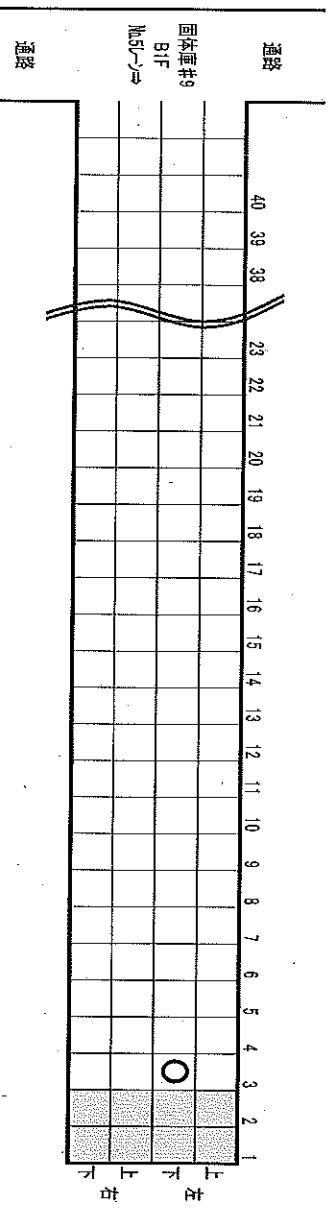
2019年2月22日(金) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量				表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h				mSv/h	t		
1	4883	2019ZK-01999	1号機建屋	—	—	—	—	7.00	2.90	9-B1-5-3 -左下	不燃物	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

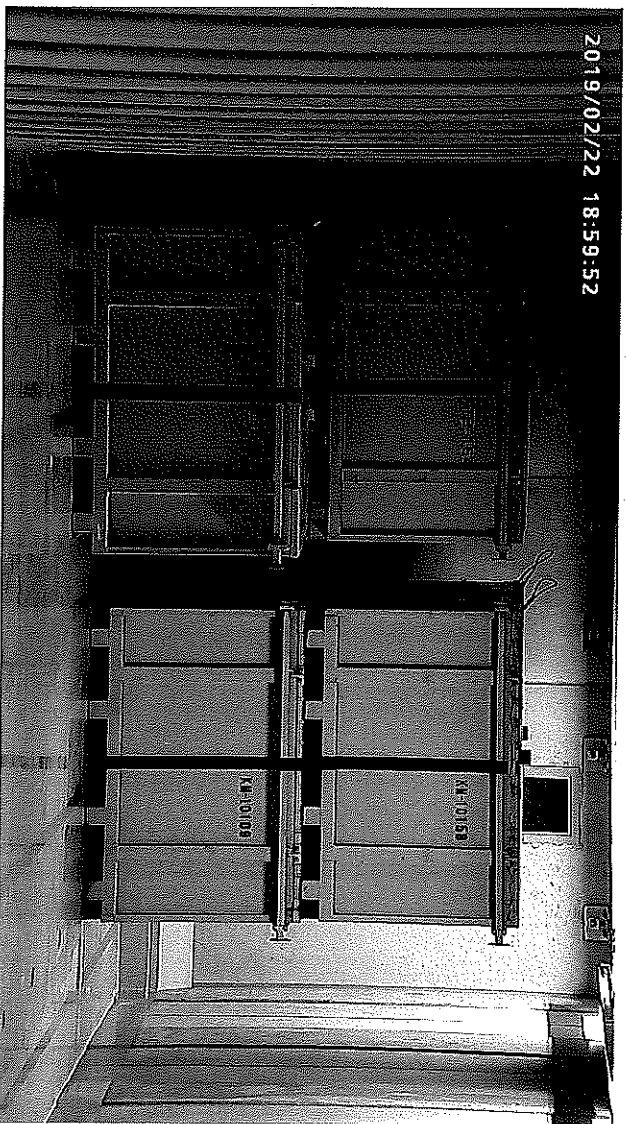


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年2月22日(金)	備考 不燃物
運搬ID	4883	
コンテナ番号	2019ZK-01999	
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	7.00 mSv/h	
重量	2.90 t	
配置場所	9-B1-5-3 - 左下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
																		4874	4870	上	左
																	4883	4873	4869	下	左
																		4876	4872	上	右
																		4875	4871	下	右

[illegible]

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年2月26日		(火)	19:00	承認	審査	作成	
	作業件名	5・6T メガフロート解体							
	発生場所	6号機 4階 FPC熱交室					2019/2/20	2019/2/20	2019/2/20
	作業主管G	機械グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/12/19	測定者			測定器名	ICBL		
						管理番号	F1-ICWBL-128		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	0.25 m ²	0.2 mSv/h	15 mSv/h	無
	2	紙・ウェス類	A 01	W	A	0.1 m ²	0.2 mSv/h	12 mSv/h	無
	3	可燃物その他	A 04	W	A	0.03 m ²	0.2 mSv/h	3 mSv/h	無
	4	難燃シート類	C 02	D	A	0.05 m ²	0.2 mSv/h	2 mSv/h	無
	5	スラッジ	B 04	D	A	0.01 m ²	0.2 mSv/h	15 mSv/h	無
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 2/25 5号機 R/B 大物搬入口外側にキャスク設置予定								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	02	—	0178
				2019/2/22
調整後保管日時		2019年2月26日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.8 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/2/26 19:05	6 m ³		2018ZK-01992	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ 内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01992)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	●02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2019	—	02	—	0178

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

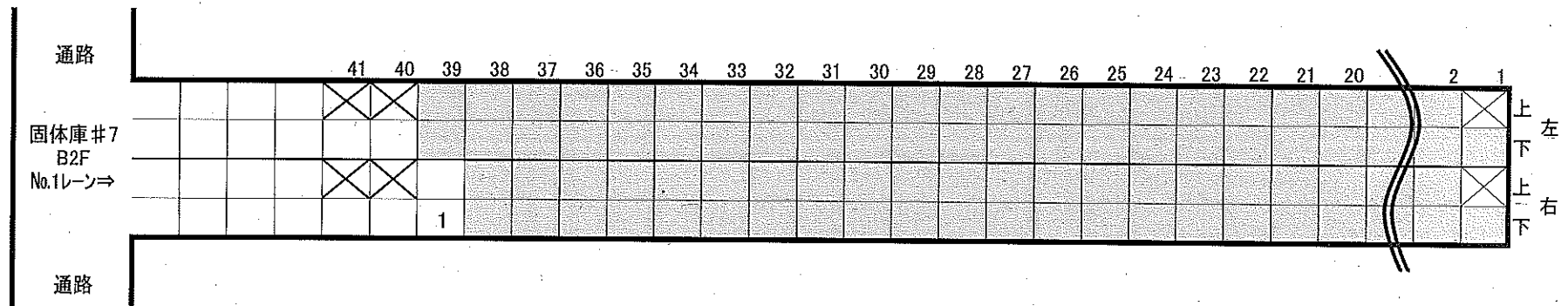
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

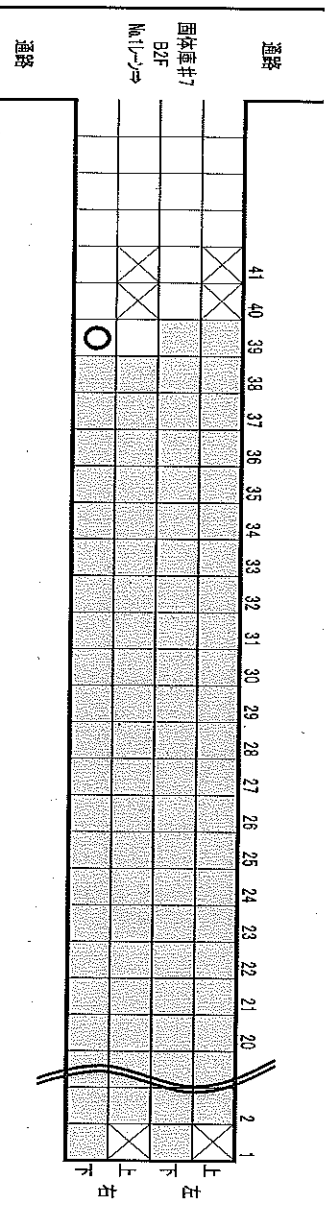
2019年2月26日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4892	2018ZK-01992	6号機4階FPC熱交室	-	-	-	-	0.80	1.00	7-1-39 -右下	可燃・難燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年2月26日(火)	備考 可燃・難燃物
運搬ID	4892	
コンテナ番号	2018ZK-01992	
解体場所	6号機4階FPC熱交室	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.80 mSv/h	
重量	1.00 t	
配置場所	7-1-39 ~右下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
4708	4700	4689	4685	4680	4654	4647	4630	4609	4608	4602	4592	4588	3578	3572	3564	3556	3551	3546	3083	上左
4703	4699	4688	4684	4664	4652	4641	4628	4608	4605	4601	4591	4587	3576	3570	3562	3555	3550	3545	3083	下左
4710	4702	4691	4687	4683	4660	4649	4638	4611	4600	4604	4594	4590	4585	3575	3568	3561	3554	3549	3083	上右
4709	4701	4690	4686	4681	4657	4648	4637	4610	4607	4603	4593	4589	4586	3574	3566	3560	3552	3548	3538	下右

通路							42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫#7										4860	4856	4852	4842	4835	4810	4802	4798	4777	4759	4755	4749	4742	4733	4728	4724	4720	4716	4712	上左
B2F										4859	4855	4851	4841	4825	4809	4801	4789	4776	4758	4754	4745	4741	4732	4727	4723	4719	4715	4711	下左
No.1レーン⇒											4858	4854	4850	4837	4812	4808	4800	4784	4775	4757	4751	4744	4738	4731	4726	4722	4718	4714	上右
通路										4892	4857	4853	4848	4836	4811	4807	4799	4783	4774	4756	4750	4743	4734	4729	4725	4721	4717	4713	下右

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012604 - 0019						
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年2月27日		(水)	20:00		承認	審査	作成							
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)														
	発生場所	2号機 R/B 1FL						2019/2/26	2019/2/26	2019/2/26						
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員			TEL							
	元請会社					担当者			TEL							
	線量測定年月日	2019/2/25		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	FI-10W-166, FI-10WB-38					
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率				
	1	不燃物その他(金属他)		B	10	D	B	1.5 m ²	0.05 mSv/h	1.2 mSv/h	β α 有	25 mSv/h				
	2	難燃物その他(ホース他)		C	04	D	B	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.15 mSv/h	β α 有	2 mSv/h				
	3	可燃物その他(ビニール他)		A	04	D	B	3 m ²	0.05 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有	.1 mSv/h				
4							m ²									
5							m ²									
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 α 線: 各廃棄物の α 汚染: 70cpm コンテナNo. 2018ZK-01995																
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ		0.01	mSv/h	0.03	mSv/h			固体庫7, 8棟	2019/2/27 18:42	6 m ³		2018ZK-01995	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01995)に収納した。																
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする)。 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 ・ 管 理 票

計上No. 6012604 - 0019

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年2月27日		(水)	20:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)									
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2019/2/26	2019/2/26	2019/2/26		
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/2/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FI-ICW-166, FI-ICWB-38		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	不燃物その他(金属他)	B	10	D	B	1.5 m ²	0.05 mSv/h	1.2 mSv/h	β α 有	25 mSv/h
	2	難燃物その他(ホース他)	C	04	D	B	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.15 mSv/h	β α 有	2 mSv/h
	3	可燃物その他(ビニール他)	A	04	D	B	3 m ²	0.05 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
4						m ²					
5						m ²					

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。
α 線: 各廃棄物の α 汚染: 70cpm コンテナNo. 2018ZK-01994

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	02	—	0183
				2019/2/26
調整後保管日時		2019年2月27日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年2月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/2/27 19:14	6 m ³		2018ZK-01994	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用: RU、減容: VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

内容物は、全て6m3(2018ZK-01994)コンテナに収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難 燃 物	伐 採 木	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012801 - 0016			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年2月27日		(水)	20:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1F-2 燃料取扱設備他点検											
	発生場所	2号機R/B、西側構台前室						2019/2/26	2019/2/26	2019/2/26			
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2019/2/25		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	リ-ICW-288		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物その他(金属他)			B	10	D	B	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
	2	難燃物その他(ホース他)			C	04	D	B	1.5 m ²	0.01 mSv/h	2 mSv/h	β α 有	10 mSv/h
	3	可燃物その他(ビニール他)			A	04	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	50 mSv/h	β α 有	90 mSv/h
4								m ²					
5								m ²					
メ モ	α有:200Cpm												

固 体 廃 棄 物 管 理 G 記 入 欄										受 付	
受 付 番 号											
高2019	—	02	—	0184	2019/2/26						
調整後保管日時			2019年2月27日			20:00			【保管時の指示事項等】		

線量測定内容											
測定日	2019年2月27日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		DoseRAE2	PRM-1200								
2											
3											
4											

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.26	mSv/h			固体庫7, 8棟	2019/2/27 19:44	6 m ³		2018ZK-01979	1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

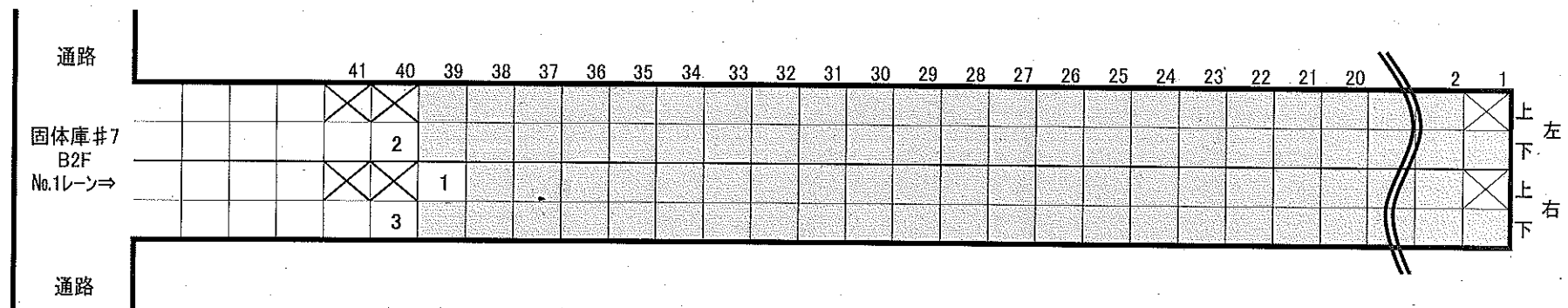
メ
モ
内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01979)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 難燃物		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			③ 状 態		D:乾燥, W:湿気有		④ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

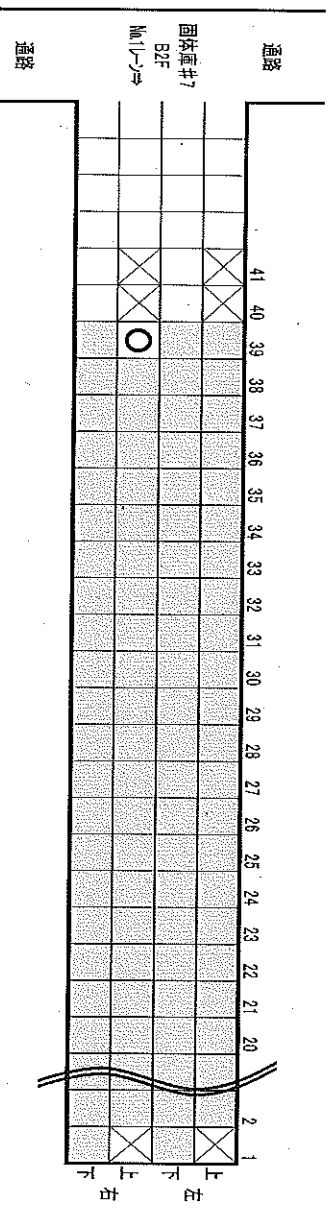
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

[illegible]

固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年2月27日(水)	備考
運搬ID	4894	可燃・不燃・難燃物
コンテナ番号	2018ZK-01995	α汚染有
解体場所	2号機R/B 1F	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.03 mSv/h	
重量	2.10 t	
配置場所	7-1-39 -右上	

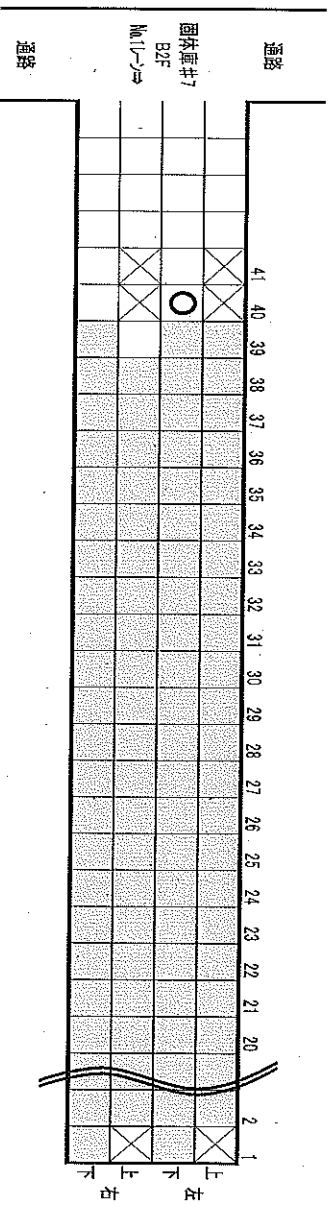


写真

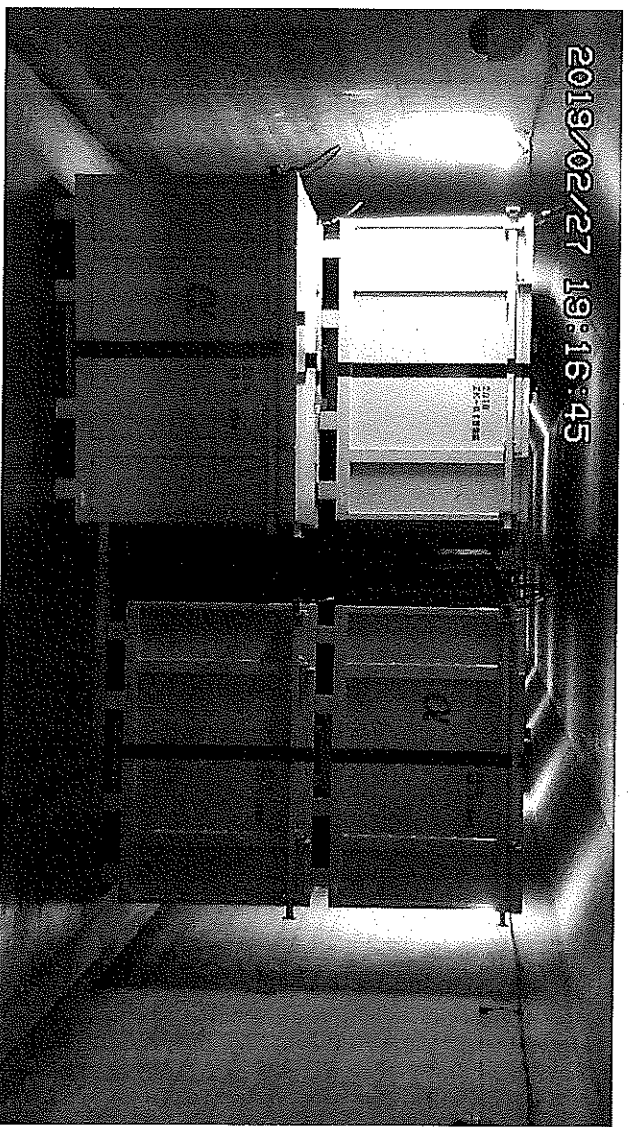


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年2月27日(水)	
運搬ID	4895	備考
コンテナ番号	2018ZK-01994	可燃・不燃・難燃物
解体場所	2号機R/B 1F	α汚染有
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.02 mSv/h	
重量	3.10 t	
配置場所	7-1-40 -左下	

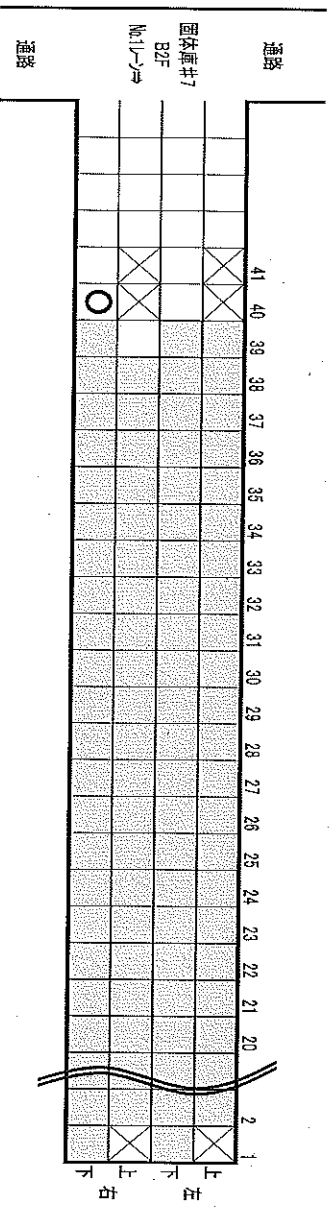


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年2月27日(水)	
運搬ID	4896	備考
コンテナ番号	2018ZK-01979	可燃・不燃・難燃物
解体場所	2号機R/B 西側構台	α汚染有
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.26 mSv/h	
重量	1.90 t	
配置場所	7-1-40 -右下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
4708	4700	4689	4685	4680	4654	4647	4630	4609	4606	4602	4592	4588	3578	3572	3564	3556	3551	3546	3083	上
4703	4699	4688	4684	4664	4652	4641	4628	4608	4605	4601	4591	4587	3576	3570	3562	3555	3550	3545	3083	下
4710	4702	4691	4687	4683	4660	4649	4638	4611	4600	4604	4594	4590	4585	3575	3568	3561	3554	3549	3083	上
4709	4701	4690	4686	4681	4657	4648	4637	4610	4607	4603	4593	4589	4586	3574	3566	3560	3552	3548	3538	下

通路						41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫#7								4860	4856	4852	4842	4835	4810	4802	4798	4777	4759	4755	4749	4742	4733	4728	4724	4720	4716	4712	上
B2F							4895	4859	4855	4851	4841	4825	4809	4801	4789	4776	4758	4754	4745	4741	4732	4727	4723	4719	4715	4711	下
No.1レーン⇒								4894	4858	4854	4850	4837	4812	4808	4800	4784	4775	4757	4751	4744	4738	4731	4726	4722	4718	4714	上
通路							4896	4892	4857	4853	4848	4836	4811	4807	4799	4783	4774	4756	4750	4743	4734	4729	4725	4721	4717	4713	下

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年2月26日		(火)	19:00		承認	審査	作成	
	作業件名	5・6T メガフロート解体								
	発生場所	5号機 原子炉建屋 地下1階						2019/2/20	2019/2/20	2019/2/20
	作業主管G	機械グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者			測定器名	TCWBL		管理番号	F1-ICWBL-110
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	0.05 m ²	0.2 mSv/h	15 mSv/h	無	
2	紙・ウエス類	A	01	W	A	0.1 m ²	0.2 mSv/h	12 mSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	W	A	0.03 m ²	0.2 mSv/h	3 mSv/h	無	
4	難燃シート類	C	02	D	A	0.05 m ²	0.2 mSv/h	2 mSv/h	無	
5	スラッジ	B	04	D	A	0.01 m ²	0.2 mSv/h	15 mSv/h	無	
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 2/25 5号機 R/B 大物搬入口外側キャスク設置予定									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	02	—	0177
				2019/2/22
調整後保管日時		2019年2月26日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2019	—	02	—	0177

保管 実績 記録 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。